

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における平野南小学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年4月から令和7年7月末までの期間に、5年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第5学年、義務教育学校前期課程第5学年、特別支援学校小学校部第5学年の原則として全児童
- ・平野南小学校では、5年生 66名

3 調査内容

- ・児童に対する調査
 - ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
小学校調査では、以下の種目を実施する。
[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査を実施する。

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

平野南小	学校	児童数	66
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.57	22.21	38.32	32.04	50.75	9.67	135.00	21.25	51.79
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.78	17.06	43.88	28.91	33.21	10.18	113.44	10.79	47.81
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

実技調査における体力合計点は、男子では大阪市平均を上回るもののが全国平均を下回った。女子では大阪市・全国平均ともに下回った。種目別では、長座体前屈が男子女子とともに全国平均を上回ったが、握力・反復横とび・50m走・立ち幅とびで男子女子とともに全国・大阪市平均を下回った。

質問紙調査の「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目に対し、肯定的に回答する児童の割合は、男子では全国・大阪市平均を上回ったが、女子では全国・大阪市平均を下回った。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子では全国・大阪市平均より少ないが、女子では全国・大阪市平均より多い。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は、休み時間や放課後に外遊びをすることが好きな児童が多く、学級担任を交えたクラス遊びなども盛んに行なわれている。また、体力向上ための持久走や大縄跳びを全校で取り組むことで、冬季の運動量確保に努めている。しかし、校区の特性上公園が少なく、一旦家に帰ると遊べる場所が少なく発達段階に即した運動量を確保しにくい現状がある。質問紙調査の「スクリーンタイム5時間以上」の児童の割合が全国・大阪市平均よりも高いことからも放課後の運動量が少ないことが示唆される。今後も放課後の校庭開放をはじめ、遊びや運動ができる機会や場所を提供できるよう努めていきたい。

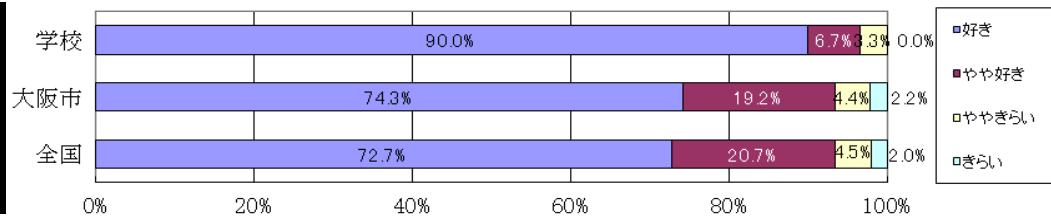
質問紙調査の「体育の授業は楽しいですか」の項目に対して、肯定的に回答する児童の割合は、男子では全国・大阪市平均を上回ったが、女子では全国・大阪市平均を下回った。今後も体育科の授業改善を行うことで、運動をすることの楽しさや大切さ及び必要性が実感できる指導に繋げていきたい。

質問紙調査

本校の特徴的な結果

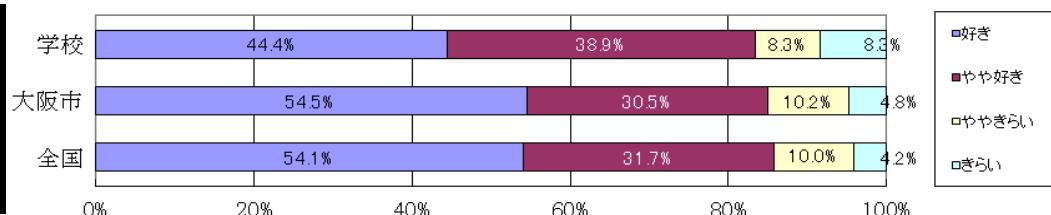
男子

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



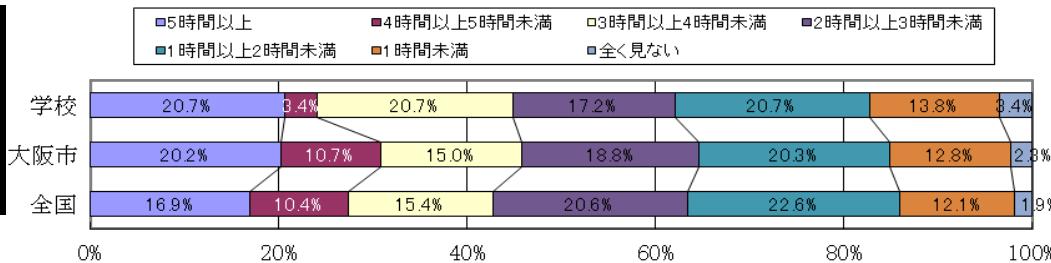
女子

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



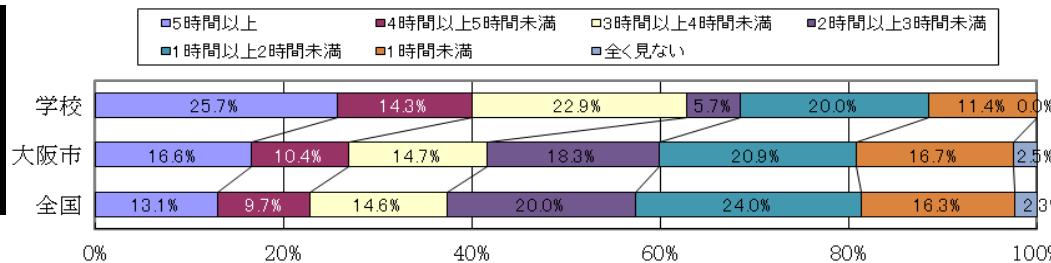
男子

平日(月～金曜日)について
聞きます。学習以外で、1日
にどのくらいの時間、テレビ
やDVD、ゲーム機、スマート
フォン、パソコンなどの画面
を見ていますか。



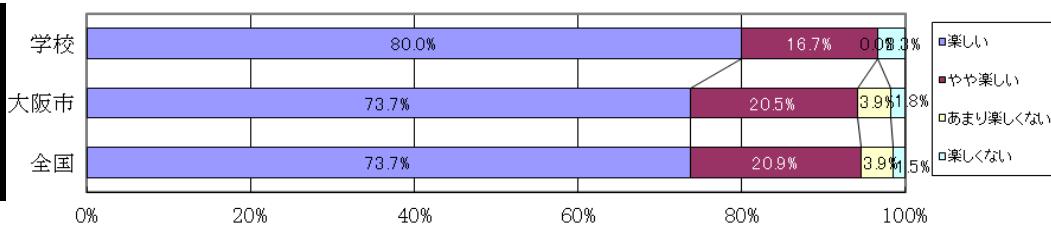
女子

平日(月～金曜日)について
聞きます。学習以外で、1日
にどのくらいの時間、テレビ
やDVD、ゲーム機、スマート
フォン、パソコンなどの画面
を見ていますか。



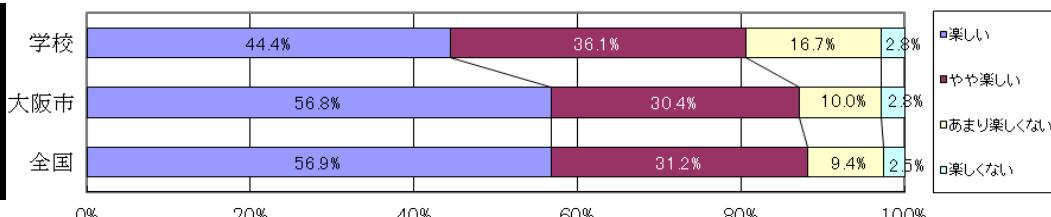
男子

体育の授業は楽しいですか。



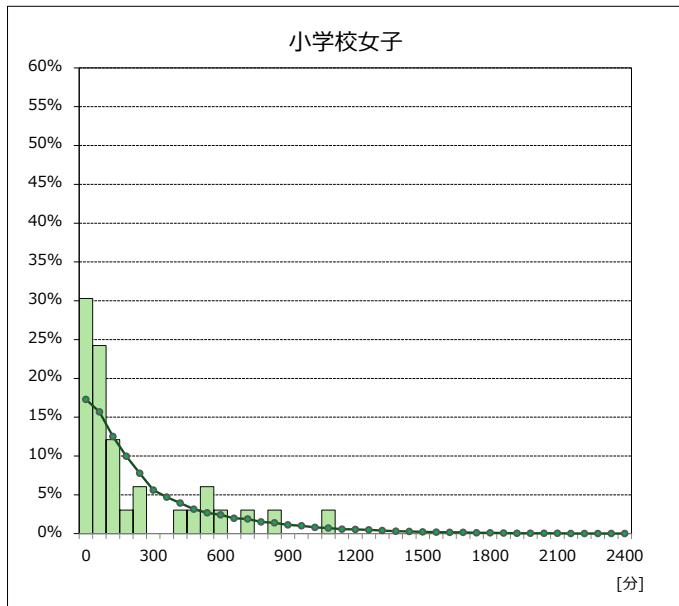
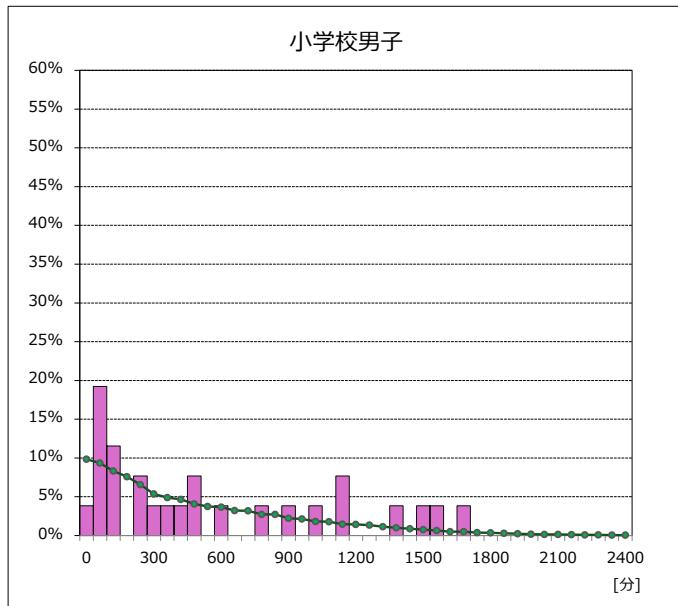
女子

体育の授業は楽しいですか。



■ 1週間の総運動時間

1週間の総運動時間の分布を、横軸を60分の階級、縦軸を割合で表しています。
(0~59分、60~119分、120~179分………、2340~2400分)



※緑色の折れ線グラフは、全国の分布です

